

第32回（令和6年度）可児市文芸祭作品募集要項

主催／可児市、可児市文芸祭企画運営委員会
 実施／（公財）可児市文化芸術振興財団

趣 旨 文芸への創作意欲を高め、文芸活動の振興を図るとともに芸術文化のかおり高いまちづくりを進める。

★ 募集部門

| 部 門 | 応募点数 | 備 考 |
|------|--------|--|
| 短編小説 | 1人1編 | 題材自由 A4判400字詰原稿用紙30枚以内(表紙は含まない) |
| 随 筆 | 1人1編 | 題材自由 A4判400字詰原稿用紙5枚以内(表紙は含まない) |
| 現代詩 | 1人2編以内 | 題材自由 1編につきA4判400字詰原稿用紙2枚以内(表紙は含まない) |
| 短 歌 | 1人2首以内 | 題材自由 |
| 俳 句 | 1人2句以内 | 題材自由 |
| 川 柳 | 1人2句以内 | 題材自由 |
| 狂 俳 | 1人2句以内 | 題「風格」「盛大」「華やか」「清流の国ぎふ」 ※1題1句 |
| 俚 謡 | 1人2章以内 | 題材自由 |

★ 応募規定

《短編小説・随筆・現代詩》部門

400字詰原稿用紙（A4判）を使用し、表紙右に題名のみを、左に部門名、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を楷書で正確に記入してください。パソコンの場合は20字×20行、縦書きとします。

《短歌・俳句・川柳・狂俳・俚謡》部門

「応募はがき」又は「郵便はがき」を使用し、はがきの表に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、裏に部門名と作品を楷書で正確に記入してください。

ただし、狂俳部門の場合は「題」も記入してください。また必要な場合は作品に「ふりがな」をつけてください。

★ 電子メールによる応募

- ・Word形式で作成。1ページ目に郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、筆名（ふりがな）、年齢、電話番号を入力し、2ページ目から作品（縦書き）を入力してください。
- ※部門ごとに別ファイルを作成してください。
- ※《短編小説・随筆・現代詩》部門は1ページ目に題名も入力してください。
- ・メールの件名は、「可児市文芸祭応募 ○○部門」としてください。
- ・一度送信された作品の変更や訂正は受け付けません。
- ・令和6年8月5日（月）午後5時までに受信したものを受け付けます。
- ・受信確認後、事務局から「受付メール」を送信します。受付メールが届いた時点で受付完了とします。1週間程度経っても受付メールが届かない場合は、お問い合わせください。

（問い合わせ先は裏面下段に掲載）

応募先 e-mail アドレス bungei@kpac.or.jp

★ 応募資格 一般（15歳以上／中学生は除く）

★ 応募締切 令和6年8月5日（月）当日消印有効

★ 出品料 無料

★ 審査員

| | |
|------|--------------------------------|
| 短編小説 | 吉村 登（日本ペンクラブ会員） |
| 随筆 | 勝 典子（NHK文化センター講師） |
| 現代詩 | 天木 三枝子（日本現代詩人会） |
| 短歌 | 今井 由美子（「岐阜県歌人クラブ」運営委員、編集委員） |
| 俳句 | 渡辺 汨羅（「日輪」副主宰・委員） |
| 川柳 | 堀 敏雄（岐阜川柳社 役員） |
| 狂俳 | 慈照庵 眞理（「東海樗流会 青柳社」会員） |
| 俚謡 | 二世 揖川庵 佐巻（全国俚謡作家協会 会長） 敬称略、順不同 |

★ 賞の種類（賞状・作品集）

文芸祭賞、市長賞、教育長賞、「清流の国ぎふ」文化祭2024特別賞、優秀賞、入選
※各賞には該当なしの場合もあります。

★ 発表

入選・入賞者には別途、審査結果を通知します（選外者には通知しません）。
審査結果に関するお問い合わせは、ご遠慮ください。

★ 表彰式

令和6年12月1日（日）午後1時から
可児市文化創造センターala レセプションホール
※賞状授与は各部門上位4賞（文芸祭賞、市長賞、教育長賞、「清流の国ぎふ」文化祭2024特別賞）です。

★ 作品集

上位優秀作品を作品集に掲載し入選・入賞者全員に進呈します。
※ 短編小説・随筆部門の優秀賞及び入選作品については、題名及び氏名、選評のみを掲載します。

★ 作品展示

優秀賞以上の作品は、11月24日（日）から12月1日（日）まで可児市文化創造センターalaに展示します。なお、最終日（1日）のみ午後1時までとなります。

★ その他

1. 作品は自分自身で考えたオリジナル作品で、ほかのコンクール等に応募していないものに限ります（盗用、本人以外の執筆が判明した場合は表彰後でも賞を取り消します）。
2. 応募作品の訂正ならびに差し替え、返却はいたしません。
3. 作品集に掲載された作品の著作権は、応募者に帰属します。ただし、向こう1年間主催者は無償で複製、印刷、ホームページ上での公表ができることとし、応募者はこれを承諾するものとします。
4. 賞の決定後、募集要項に反することが判明した場合は、賞を取り消すことがあります。

応募・問い合わせ先
〒509-0203 可児市下恵土3433番地139
（公財）可児市文化芸術振興財団／可児市文化創造センターala
Tel: 0574-60-3311 Fax: 0574-60-3312
E-mail: bungei@kpac.or.jp

点線で切り取ってご応募ください。

Post Card

5 0 9 0 2 0 3

切手

可児市下恵土3433-139

(公財) 可児市文化芸術振興財団
第32回 可児市文芸祭 係

※氏名・筆名は受賞時に使用しますので正しくご記入下さい。

| | |
|------|-------|
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| ふりがな | |
| 筆名 | |
| 〒 | - |
| 住所 | |
| 年齢 | 歳 |
| 電話 | () - |

点線で切り取ってご応募ください。

Post Card

5 0 9 0 2 0 3

切手

可児市下恵土3433-139

(公財) 可児市文化芸術振興財団
第32回 可児市文芸祭 係

※氏名・筆名は受賞時に使用しますので正しくご記入下さい。

| | |
|------|-------|
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| ふりがな | |
| 筆名 | |
| 〒 | - |
| 住所 | |
| 年齢 | 歳 |
| 電話 | () - |

点線で切り取ってご応募ください。

Post Card

5 0 9 0 2 0 3

切手

可児市下恵土3433-139

(公財) 可児市文化芸術振興財団
第32回 可児市文芸祭 係

※氏名・筆名は受賞時に使用しますので正しくご記入下さい。

| | |
|------|-------|
| ふりがな | |
| 氏名 | |
| ふりがな | |
| 筆名 | |
| 〒 | - |
| 住所 | |
| 年齢 | 歳 |
| 電話 | () - |

短歌・俳句・川柳・狂俳・俚謡部門応募はがき
(郵便はがきでも応募できます)

- ・応募部門名を○で囲んでください。
- ・狂俳部門の場合は、題を記入してください。
(2句以内、1題1句)
- ・短歌部門、俳句部門は仮名遣いを選び、
○で囲んでください。

短歌・俳句・川柳・狂俳・俚謡部門応募はがき
(郵便はがきでも応募できます)

- ・応募部門名を○で囲んでください。
- ・狂俳部門の場合は、題を記入してください。
(2句以内、1題1句)
- ・短歌部門、俳句部門は仮名遣いを選び、
○で囲んでください。

短歌・俳句・川柳・狂俳・俚謡部門応募はがき
(郵便はがきでも応募できます)

- ・応募部門名を○で囲んでください。
- ・狂俳部門の場合は、題を記入してください。
(2句以内、1題1句)
- ・短歌部門、俳句部門は仮名遣いを選び、
○で囲んでください。

→狂俳の題を記入して下さい。

| | |
|-----|-----|
| | |
| 作品2 | 作品1 |
| | |
| ※ | ※ |

| | |
|----------------|---------------------------|
| 応募部門 (○で囲む) | 仮名遣い (歌または俳句部門はいずれかを○で囲む) |
| | 旧仮名遣い・現代仮名遣い |
| 短歌 俳句 川柳 狂俳 俚謡 | |

※印欄には記入しないで下さい。

→狂俳の題を記入して下さい。

| | |
|-----|-----|
| | |
| 作品2 | 作品1 |
| | |
| ※ | ※ |

| | |
|----------------|---------------------------|
| 応募部門 (○で囲む) | 仮名遣い (歌または俳句部門はいずれかを○で囲む) |
| | 旧仮名遣い・現代仮名遣い |
| 短歌 俳句 川柳 狂俳 俚謡 | |

※印欄には記入しないで下さい。

→狂俳の題を記入して下さい。

| | |
|-----|-----|
| | |
| 作品2 | 作品1 |
| | |
| ※ | ※ |

| | |
|----------------|---------------------------|
| 応募部門 (○で囲む) | 仮名遣い (歌または俳句部門はいずれかを○で囲む) |
| | 旧仮名遣い・現代仮名遣い |
| 短歌 俳句 川柳 狂俳 俚謡 | |

※印欄には記入しないで下さい。